

福祉保育コース3年

令和6年6月13日（木）6時間目

社会人講師における講話

医療法人 博仁会 介護老人保健施設 大宮フロイデハイム 大宮デイケアセンター
理学療法士 國井 崇洋 殿

福祉保育コース3年生が、介護過程の「多職種連携」において、理学療法士の役割や仕事内容、多職種連携における介護職の役割について学びました。講義では、リハビリテーションの概要や理学療法士ができること、チーム医療の中での理学療法士の役割、多職種で支えるリハビリの大切さなどを教えていただきました。

生徒からは、「リハビリは、家庭や社会への参加を可能にし、その人の望む生活に向けて自立を促すことがわかった。」「介護士は、利用者の目標が何かを理解し、目標達成のために多職種と連携することが大切であることがわかった。」などの感想が聞かれました。

ぜひ、今回学んだことを今後の学校での学びや実習に活かして欲しいと思います。國井先生、貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

